

## 製品名: TEAD-1 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86731

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:48 kDa; Observed MW:48 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	TEAD-1
別名	AA; REF1; TCF13; TEF-1; NTEF-1; TCF-13; TEAD-1
遺伝子 ID	7003
SwissProt ID	P28347
免疫原	ヒト TEF1 の合成ペプチド

### 背景

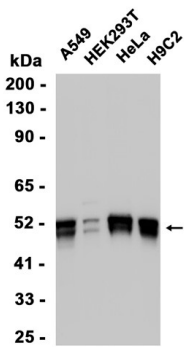
この遺伝子は、TEA/ATTS ドメインファミリーに属する普遍的な転写エンハンサー因子をコードしています。このタンパク質は、様々

な遺伝子の転写活性化を誘導するだけでなく、胎盤細胞においては転写抑制因子としても機能します。この遺伝子の変異は、スヴェインソン網脈絡膜萎縮症を引き起こします。他にも転写バリエーションが報告されていますが、その全長の性質は実験的に検証されていません。[RefSeq 提供、2010年5月]

## 研究分野

-

## 画像データ



TEAD-1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、A549、HEK293T、HeLa、H9C2 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。